



美らしま・美らうみ・美ら川平

かびら しょうちゅうがっこう

石垣市立川平小中学校



川平小中学校は、川平・大嵩・仲筋・吉原の4集落から成っており、川平集落は古い歴史があり、伝統ある年中行事が盛んに行われています。集落内には郵便局・消防署の出張所・駐在などがあり、車で市街地から30分ほどで通勤できる距離にあります。

川平は風光明媚な地で、一年を通して川平湾の美しさを求めて数多くの観光客が訪れ、集落内には民宿や土産物店、飲食店など賑やかさとともに昔ながらの佇まいも見られるなど、魅力にあふれています。

川平校は“日本百景”の一つに指定されたエメラルドグリーンに輝く川平湾と於茂登連山を眼前に望むところに位置しており、令和7年度は小学生43名、中学生23名が在籍し、「川平小学校創立135周年」「川平中学校創立76周年」を迎える歴史と伝統のある小中併置校です。小学校は20年以上に渡り稲作体験学習を行っており、中学校は軟式テニスが伝統的に強く、文化面では来る8月に県代表として全国中文祭で「川平満慶太鼓」を演舞することが決まっています。美しい自然と伝統文化が根付いた恵まれた環境で、子ども達の笑顔輝く、魅力ある学校を一緒に創り上げませんか。



小中併置校の良さをいかし、日常の学校生活や運動会等の行事では、いつでも先輩が後輩をやさしくリードしてくれます。

後輩からの憧れの中学生の部活動では、男女軟式テニス部と男女バドミントン部があり、日々の練習で青春のさわやかな汗を流しています。



地域の方を講師に、田植えから田んぼの管理、精米、最後は米の販売までを小学生が行います。地域の方々との交流から、地域のことや川平の文化等について学びます。

☆ 学校・家庭・地域と共に川平っ子に「豊かな心」を育みます ☆

